

平成25年4月26日

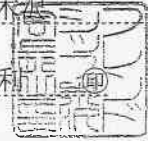
長岡市長 森 民夫 様

〒 9 4 9 - 7 5 0 8

申請者 住 所 長岡市川口木沢708

団 体 名 フレンドシップ木沢

代 表 者 会長 小林 正和



平成25年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金交付申請書

平成25年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

事業名	木沢の宝で結ぶぎずなの交流看板プロジェクト3																																											
事業概要	<p>【目的】</p> <ol style="list-style-type: none"> 当該地域を訪れる人に楽しんでもらう仕掛けとして、木沢・峠集落における宝（地域のくらし）を表現する看板を、県道沿いの共同車庫シャッターを利用して作成する。合わせて、集落を巡るための道しるべ等を作成する。 看板等を作成する過程で学生を中心とするボランティアと一緒に活動することで交流の幅を広げ、木沢ファンを獲得する。これにより地域に若者を招き入れ、高齢者、また、集落全体の元気づくりを図る。 木沢の暮らしを再確認することで、木沢に住み続ける誇りを作る。 <p>【内容】</p> <p>最後のシャッターに秋の暮らしを表す絵を描く。また、木沢の宝を見ていただき、交流するための道しるべなどを作成すると共に、今まで関わってきた人や集落の皆さんを中心にお披露目会、反省会を開催する。</p>																																											
補助申請額	<table border="1"> <tr> <td>下記 (F)の額を記入</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>円</td> </tr> </table>				下記 (F)の額を記入	2	5	3	0	0	0	円																																
下記 (F)の額を記入	2	5	3	0	0	0	円																																					
補助申請額算出の基礎	<table border="1"> <tr> <td>支出の部合計(A)</td> <td>補助対象外経費(B)</td> <td>=</td> <td>補助対象経費(C)</td> </tr> <tr> <td>316,500 円</td> <td>0 円</td> <td></td> <td>316,500 円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業を実施することによって得られる収入のうち、補助対象経費に充てるもの</td> <td>=</td> <td>特定財源(D)</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>(C)-(D)=補助金算出対象額</td> <td>(補助率)</td> <td>=</td> <td>補助金額 (E)</td> </tr> <tr> <td>316,500 円</td> <td>80%</td> <td></td> <td>253,200 円</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">↓</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">補助金額 (E) の千円未満切り捨てた額 (F)</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">※金額の上限は50万円です</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">253,000円</td> </tr> </table>				支出の部合計(A)	補助対象外経費(B)	=	補助対象経費(C)	316,500 円	0 円		316,500 円	事業を実施することによって得られる収入のうち、補助対象経費に充てるもの		=	特定財源(D)				0 円	(C)-(D)=補助金算出対象額	(補助率)	=	補助金額 (E)	316,500 円	80%		253,200 円	↓				補助金額 (E) の千円未満切り捨てた額 (F)				※金額の上限は50万円です				253,000円			
支出の部合計(A)	補助対象外経費(B)	=	補助対象経費(C)																																									
316,500 円	0 円		316,500 円																																									
事業を実施することによって得られる収入のうち、補助対象経費に充てるもの		=	特定財源(D)																																									
			0 円																																									
(C)-(D)=補助金算出対象額	(補助率)	=	補助金額 (E)																																									
316,500 円	80%		253,200 円																																									
↓																																												
補助金額 (E) の千円未満切り捨てた額 (F)																																												
※金額の上限は50万円です																																												
253,000円																																												
事業期間 (予定)	着手	平成25年5月1日	完了	平成25年12月31日																																								
添付書類	<ul style="list-style-type: none"> ○ 団体の概要説明書 (第2号様式) ○ 事業計画書 (第3号様式) ○ 事業の収支予算書 (第4号様式) 																																											



平成25年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金申請団体の概要

1. 申請団体の概要および申請事業の計画等【公開対象】

ふりがな	ふれんどしっぷ きざわ		
団体名	フレンドシップ 木沢		
代表者氏名	(肩書: 会長) 小林正利		
設立年月日	昭和・平成	14年 1月 日	構成員数 14人
設立目的	木沢集落の活性化		
これまでの活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・交流看板設置事業(長岡市地域コミュニティ補助事業) ・被災体験伝承事業:キッズトライキャンプ、木沢流!防災体験塾 ・二子山遊歩道整備事業:年間2回程度の整備と遊歩道活用 ・屋号看板設置事業:全戸に屋号看板を設置 ・被災地間交流:兵庫県西宮市の復興住宅の方と交流 ・地域づくり会議:年間20回程度の会議を開催 他、年間活動回数130回以上の活発な活動をおこなっている。		
過去の補助実績 (該当する場合のみ)	年度	補助を受けた制度の名称	補助金額(円)
	23年	長岡市地域コミュニティ事業	163,000円
	24年	長岡市地域コミュニティ事業	214,000円
添付資料	事業計画	・別添「第3号様式 事業計画書」のとおり	
	収支予算等	・別添「第4号様式 事業の収支予算書」のとおり	
	その他、団体をPRするパンフレット等	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無 (どちらかに○印)	

2. 申請団体の連絡先等【公開、非公開を選択※】

事務所所在地	長岡市川口木沢467-1	【公開】・非公開	
電話・FAX番号等	電話 89-2455 FAX 同じ	【公開】 非公開	
	Eメールアドレス fsk-yamanokurashi@nct9.ne.jp		
担当者連絡先	氏名	【公開】・非公開	
	住所		
	電話・FAX番号等		電話 FAX
	Eメールアドレス		
添付資料	名簿またはこれに類するもの	【公開】・非公開	
	規約またはこれに類するもの	【公開】・非公開	

事業計画書

<p>事業名</p>	<p>木沢の宝で結ぶきずなの交流看板プロジェクト3</p>
<p>事業実施の目的 (目的 現状 課題 必要性)</p>	<p>木沢集落の交流看板製作は、おかげ様で2年間の助成と多くの参加者によって春・夏・冬が完成した。集落の中が明るくなった、雰囲気変わったなどといった良い効果が表れており、残った1季分(秋)の制作が心待ちにされている。この看板は木沢の暮らしを伝えるものであり、4つの看板製作が必須である。</p> <p>制作過程で生まれた学生との絆は、名誉村民という形となって更なる交流の弾みとなっており、こうした活動の継続が木沢集落の元気づくりには不可欠である。</p> <p>また本年度は、3年間にわたって制作された木沢のプロジェクトの集大成の年でもある。今までの看板で伝えてきた木沢の暮らしが感じられるような場所を改めて洗い出し、そういったポイントを巡る道しるべ(標柱など)、マップを作成し、交流プログラムに活用していきたいと考えている。</p>
<p>事業内容 (実施月日 実施場所 参加者数 実施内容等)</p>	<p>実施月日 平成25年5月～平成25年12月 実施場所 交流看板 木沢「やまぼうし」前 車庫道しるべ…木沢区内一円 参加者数 集落内参加者 のべ110名 集落外参加者 のべ90名 (いずれも会議含む、見込み) 実施内容 ・交流看板の製作 ・道しるべの製作 ・完成お披露目会と反省会実施</p>
<p>本年度の事業スケジュール</p>	<p>4月末 交流看板デザイン打ち合わせ 5月中旬 道しるべ製作ポイントの確認 8月中 描画作業、道しるべ及びマップの製作 9月上旬～12月 仕上げ、完成お披露目会、反省会</p>
<p>地域活性化の波及性</p>	<p>看板製作は2年連続で行った製作により、あと1面を残すところとなった。集落のお年寄りからは「いつ完成するのか」といった声が常に聴かれるようになり、関心の高さと共に期待と喜びが感じられる。本年度、完成に至ることによる効果はより一層高まるものと思われる。</p> <p>また、木沢には看板に描かれている宝が多く存在していることから、これらを巡るための道しるべを作ることによって、案内等もしやすくなり、体験交流プログラムへの反映もできる。</p> <p>こうしたいろいろな活用を進めることで、より多くの人に知ってもらい木沢ファンを増やしていき、体験宿泊施設「やまぼうし」のリピーター増へつなげていきたい。</p>

第3号②様式

継続申請の理由（年次計画により段階的に実施する予定の事業のみ記入）

<p>年次計画で実施する理由</p>	<p>当初の計画時には1年での製作も考えていたが、作業量の多さや費用面を考慮し複数年での製作に変更・継続する必要性ができたことで軌道修正を図ることになった。</p>	
<p>年度別事業スケジュール</p>	<p>1年目 (平成23年度)</p>	<p>※1年目の事業計画を記載してください (例:〇〇〇の計画づくり、仲間集め)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先進地視察により、イメージを確定 ・デザイン作り ・木沢学の実施 ・描画作業(夏) ・冬の暮らしヒアリング調査
	<p>【事業費】 203,912 円(経費内訳 助成金 163,000 円 自己資金 40,912 円)</p>	
	<p>2年目 (平成24年度)</p>	<p>※2年目の事業計画を記載してください (例:〇〇〇のイベント実施 本年度の申請)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春の暮らしヒアリング調査 ・デザイン作り ・描画作業(春・冬) ・秋の暮らしヒアリング調査
	<p>【事業費】 267,600 円(経費内訳 助成金 214,000 円 自己資金 53,600 円)</p>	
	<p>3年目 (平成25年度)</p>	<p>※3年目の事業計画を記載してください (例:〇〇〇の工夫によるイベントへと発展 〇〇〇が地域に定着)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザイン作り ・描画作業(秋) ・道しるべ製作と設置 ・完成披露会(別途予算で実施予定) ・道しるべマップ製作
	<p>【事業費】 316,500 円(経費内訳 助成金 253,000 円 自己資金 63,300 円)</p>	

第4号様式

事業の収支予算書

収入の部

(単位:円)

項目		予算額	内 訳
地域コミュニティ事業補助金(F)		253,000	
自己 資金		63,500	
特定 財源	寄附金		
	参加費		
	その他収入金		
	小 計(D)		
その他			
合 計		316,500	

支出の部

(単位:円)

項目		予算額	内 訳
補助 対象 経費	報償費	50,000	} 別紙参照
	旅費	23,100	
	需用費	10,000	
	役務費	11,000	
	使用料	78,400	
	原材料費	94,000	
	印刷費	50,000	
	小 計(C)	316,500	
補助 対象 外 経費			
	小 計(B)		
合 計(A)		316,500	

※ 項目欄が不足する場合は、同類の項目をまとめて記入し、細目は別紙に記載してご提出ください。

別紙: 予算内訳

項目	内 訳	予算額
報償費	小 計	50,000
	デザイン料: シャッター@20,000	20,000
	道しるべ@20,000	20,000
	道しるべマップ@10,000	10,000
旅費	小 計	23,100
	ガソリン代: 長岡大@600×12往復	7,200
	造形大@700×5往復	3,500
	新潟大@1900×2往復	3,800
	高速料金: 新潟大@2150×4回	8,600
需用費	小 計	10,000
	飲料(熱中症対策): @120×20名×4日	9,600
	虫よけ@400	400
役務費	小 計	11,000
	保険料@100×20名×4回	8,000
	振り込み手数料、郵送費 一式	3,000
使用料	小 計	78,400
	機材借り上げ	
	グラインダー @600×6台×2日	7,200
	エアブラシ @600×4台×3日	7,200
	コンプレッサー@2,000×7日	14,000
	発電機① @3,000×7日	21,000
	発電機② @3000×2日	6,000
	燃料@130×100L	13,000
運搬車 @5,000×2回	10,000	
原材料費	小 計	94,000
	ペンキ	74,000
	下地用錆止め剤 @6,000	6,000
	下地用4ℓ @5,500×2	11,000
	描写用1ℓ @1,700×10	17,000
	0.5ℓ @1,000×20	20,000
	保護塗料 15ℓ @20,000	20,000
	描画用具 一式	10,000
標柱材 @2,000×5本	10,000	
印刷費	道しるべマップ @25円×2,000枚	50,000
合計		316,500